

## 平成23年 宮城県内における死亡災害発生の概要

＝復旧工事

平成24年3月末日現在

番号	発 生 年 月	事故の型	業 種	災害の内容
	時 間 帯	起因物	労働者数	
1	平成23年1月	有害物等との接触	その他の製造業(1-17)	工場の汚水処理施設において、廃液の汚水処理設備のオペレーターをしていた被災者が汚水処理槽（長さ約5m、幅約2m、高さ約2m）の汚水中に落ち、溺死した。
	午前8時頃	異常環境等	47	
2	平成23年1月	墜落、転落	その他の事業(17-2)	3階建ての建物屋上で雨量計の点検作業中、点検のために取り外した雨量計の外筒が突風で飛ばされたため、その外筒を慌てて取ろうとしたところ、屋上の端から転落したもの。（高さ約10m）
	午前10時頃	屋根、はり、もや、けた、合掌	22	
3	平成23年1月	激突され	土木工事業(3-1)	バックホウ位置よりも低い箇所への埋戻し作業において、バックホウで埋戻しの土砂を約3m以上の高さから投入する作業を開始したところ、被災者がなんらかの作業で立ち入り、埋戻しの土砂に埋まり死亡した。
	午後1時頃	整地・運搬・積込用機械	83	
4	平成23年3月	激突され	農業(6-1)	危険木の伐倒作業において、高所作業車を用いて立木の間中部を切断中、切断した立木の上部が強風にあおられて高所作業車のブームに激突し、ブームが折れてバケットごと地面に落下したもの。
	午後1時頃	立木等	5	
5	平成23年3月	墜落、転落	その他の建設業(3-3)	照明設備工事において、工場内の照明設備の安定器の確認を行うため高さ約7mのデッキを移動中、デッキ中央部にある開口部から（直径約2m）床に墜落し死亡したもの。
	午後0時頃	開口部	5	
6	平成23年3月	有害物等との接触	社会福祉施設(13-2)	施設に宿泊した際、携帯発電機を持ち込んで投光器を点灯したまま就寝し、翌朝出勤した別の労働者がベットで寝ていた被災者の心肺停止を確認した。
	午前6時頃	原動機	29	
7	平成23年4月	墜落、転落	農業(6-1)	樹高約16mの木の芯止めを行うため、梯子を立て掛け高さ約6m付近の踏みさん上に立ち、約7mの箇所を手のこで切断し終え、地上に落とそうとして手で押したが落ちないため、梯子を下りようとしたところ、先端部が切断部からずれともに墜落した。
	午後2時頃	はしご	2	
8	平成23年4月	飛来、落下	建築工事業業(3-2)	ビルの外壁補修工事に使う足場の組み立て作業において、足場（高さ約28m）に滑車を設置し、地上から建地2本（1本当り重量約13kg、長さ約3.5m）をロープで揚げていたところ、ロープの結び目が解け建地1本が落下し、地上の作業員に当たった。（災害復旧）
	午前8時頃	その他の用具	2	
9	平成23年5月	墜落、転落	建築工事業業(3-2)	作業場所の巡視中、津波によって蓋がずれていた開口部から、約6m下の地下ピットに墜落した。（災害復旧）
	午前10時頃	開口部	95	
10	平成23年5月	墜落、転落	その他の商業(8-4)	飲食店の害虫防除を行っていた被災者が、同店舗の屋根（高さ約4m）から墜落したもの。
	午前8時頃	建築物、構築物	22	

（注）速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。

## 平成23年 宮城県内における死亡災害発生の概要

番号	発 生 年 月	事故の型	業種	災害の内容
	時 間 帯	起因物	労働者数	
11	平成23年6月	墜落、転落	建築工事業 (3-2)	地震により被災した建物の屋根瓦の葺き替え作業をしていたが、雨が降ってきたため片付けをしていたところ、屋根と足場の間から約5m下へ転落した。安全帯は使用していなかった。(災害復旧)
	午後4時頃	足場	6	
12	平成23年6月	飛来、落下	建築工事業 (3-2)	配管工事の準備のため、使用していない既設ダムウェーダーの昇降路内部の状況を目視確認するため、その障害となっていた搬器を一部解体しようとして当該昇降路内部に入り込み、搬器とカウンターウエイトをつなぐワイヤーロープを固定するロットを2本とも切断したところ、カウンターウエイト(推定約62kg)が落下し被災者を直撃した。
	午前9時頃	エレベータ、リフト	80	
13	平成23年7月	交通事故	食料品製造業 (1-1)	給食弁当を配達後、事務所に戻るために国道を走行中、センターラインを越えたため、対向してきた大型バスと正面衝突したものの。
	午前7時頃	乗用車	119	
14	平成23年7月	交通事故(道路)	卸売業 (8-1)	トラックに荷台で荷物を整理して、降りるときに足を踏み外し仰向けに転落した。
	午前8時頃	トラック	28	
15	平成23年8月	はさまれ、巻き込まれ	道路貨物運送業(4-3)	ジェットコンクリート車(コンクリート打設機械)の混合機部分の清掃作業において、エアレススプレーを用いてコンクリート型枠剥離剤を塗布していたところ、混合機内に転落した。
	午後0時頃	混合機	1	
16	平成23年8月	飛来、落下	建築工事業 (3-2)	現場敷地東側に置いてあった畳を片付けるため、畳の上にあったバケットをグラップル仕様の油圧ショベルで、約2メートルの高さで把持、反時計回りに180度旋回し敷地西側に移動させようとした。約40度旋回したところで、バケットが落下し、下方で他作業をしていた被災者に激突した。(災害復旧)
	午前11時頃	その他の建設用機械	3	
17	平成23年9月	おぼれ	電気・ガス・水道業(1-16)	台風の大雨に伴う水路の現地調査に向かったまま行方不明になり、水路下流で心肺停止状態で発見された。
	午前0時頃	水	41	
18	平成23年9月	おぼれ	電気・ガス・水道業(1-16)	台風の大雨に伴う水路の現地調査に向かったまま行方不明になり、水路下流で心肺停止状態で発見された。
	午前0時頃	水	41	
19	平成23年10月	墜落、転落	建築工事業 (3-2)	屋根瓦の葺き替え工事において、被災者が屋根上で瓦を配置していたところ、屋根の端で、足を踏み外し、約4m下方のアスファルト床面に墜落、同日、死亡したものの。(災害復旧)
	午後2時頃	屋根、はり、もや、けた、合掌	4	
20	平成23年10月	はさまれ、巻き込まれ	建築工事業業 (3-2)	解体作業中、解体した柱の部分をスリングを使用しグラップルで吊り上げるため、被災者がスリングのアイの部分にグラップルに掛けた時、オペレーターは被災者が退避したと思ってグラップルを閉じたため、被災者の頭部がグラップルに挟まれた。
	午後3時頃	その他の建設用機械	3	
21	平成23年10月	交通事故(道路)	道路貨物運送業(4-3)	新潟県で荷物を積んで磐越自動車道を仙台方面に走行中、工事で前方に停車していた大型トラックに追突した。
	午後0時頃	トラック	65	
22	平成23年11月	はさまれ、巻き込まれ	土木工事業 (3-1)	自社の2tダンプトラックのクラッチを交換しようとして自社の工場出荷台を上げて作業中に、荷台昇降用油圧装置を取り外し中に荷台がゆっくり降下したのに気づかず作業を続けたためダンプトラックのフレームと荷台との間に首を挟まれた。(一人作業のため推定)
	午後7時頃	トラック	7	
23	平成23年12月	交通事故(道路)	その他の建設業 (3-3)	現場作業を終えて会社に戻るため、ワゴン車に同乗し東北自動車道上り線を走行中、前の車を追い越そうとし車線変更したところ左後輪のタイヤがバーストし、中央分離帯に激突した。
	午後0時頃	乗用車	13	

(注) 速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。